令和3年度 唐津市立東唐津小学校 学校経営構想

【学校教育目標】 みんなと確かに伸びる子どもの育成

O<mark>ひ</mark>びき合うあいさつ

○がんばる勉強・読書

〇しつかり仕事

○□ミュニケーションができる東っ子

【めざす子ども像】

出

ひびき合うあいさつ(体力・健康・生活の向上)

- ○自分から、家族・友達・先生・地域の 人にあいさつができる子ども
- ○朝ランに進んで取り組み、 I 日を元気に 過ごせる子ども
- ○健康で安全な生活を送るために、自分の 生活を見直し取り組む子ども
- ○礼儀正しい言葉をつかい、人・物・場所 を大切にする子ども

しっかり仕事(生き方・キャリア教育)

- ○自分の役割に責任をもって取り組み、 最後までやり遂げる子ども
- ○自分の夢や目標をもち、学習活動や学校 行事に取り組む子ども
- ○係や当番、委員会や縦割り活動を通して 学校生活をより良く工夫する子ども
- ○いろいろな人の生き方・考え方を学び、 自分に生かそうとする子ども

がんばる勉強・読書(学力の向上)

- ○毎日の宿題や自主学習を進んで取り組む 子ども
- ○学習の目的や学び方を理解し、自分達で | 学習を進める子ども
- ○学習のマナーやルールを守り、仲間と 助け合いながら学習する子ども
- 〇毎月 I O 冊以上の本を読み、辞書や図 鑑・新聞などを活用する子ども

コミュニケーション(仲間づくり)

- ○仲間のよさやがんばりに気づき、素直に 認め励まし誉め合うことができる子ども
- 〇いじめや仲間外しをせず、誰にでも声を かけて仲良くする子ども
- ○他校との交流活動で、自分から進んで 話しかけて活動する子ども
- ○地域の人やゲストティーチャーとの交流 を、進んで楽しむことができる子ども

【めざす教師像】

康

共働・や

Ü

が

ひびき合うあいさつ(体力・健康・生活の向上)

- ○自らが児童の手本となり、あいさつ・朝 ラン・掃除等を実践する教師
- ○児童一人一人の状況を把握し、個に応じ た支援や手立てを工夫する教師
- ○保護者と連携をとりながら、共通実践で ねばり強く指導する教師

しっかり仕事(生き方・キャリア教育)

- ○校務分掌に責任もち、仕事を工夫・改善 していく教師
- ○学習活動や学校行事にキャリア教育の視 点をもって指導する教師
- ○教師としての使命感と向上心をもち、自 らのキャリヤアップを目指す教師

がんばる勉強・読書(学力の向上)

- 〇教材研究と準備に真摯に取り組み、授業 | を工夫改善する教師
- 〇児童に学ぶ目的と主体的な学び方を身に 着けさせる教師
- ○学習活動を地域やゲストティーチャー等 を活用してプロデュースする教師

コミュニケーション(仲間づくり)

- 〇地域・保護者との連携・協力を大切に し、密に連絡をとって信頼される教師
- 〇いじめ防止や人権意識を高くもち、児童 の身になって真剣に取り組む教師
- |○報告・連絡・相談を心掛け、チーム東唐 | 津として協働する教師

【めざす学校像】

あいさつと歌声が 響く学校 特性や伸びる意欲が 大切にされる学校 希望と感動でいっぱいの学校

地域へ開き 地域と共に伸びる学校

学校・保護者・地域が目標を連携・共有化

1. 令和3年度本校教育の重点項目

- ① 児童が主体的に学習や生活、学校行事等に関わる組織づくりと手立てを工夫し、児童の「知・徳・体」の向上を目指す。
 - ガイド学習や複式学習の定着をめざして、授業実践や校内研究を推進する。
 - 授業や学校行事、生活等で、児童が主体的に活動できる場面や役割を数多く設定する。
 - 朝の活動や給食、帰りの活動など、児童が主体的に活動できる手立てを確立する。
 - 学習や活動の目的をはっきりと児童に伝え、目標をもたせて取り組ませる。
 - 定期的に児童の活動や教師の支援について振り返り、指導方法を工夫改善していく。
- ② 「ひがしっ子」の合言葉のもと、児童・職員・保護者・地域が目標を共有し、連携を深めながら、 児童の「知・徳・体」の向上を図る。
 - の めざす児童像の具体的な姿を、児童・保護者・地域にあらゆる場面で繰り返し周知する。
 - 〇 「ひがしっ子」の目標を達成するための委員会を構成して、児童の主体的な活動を支援する。
 - 全校児童に役割をもたせ、学校づくりの参画意識をもたせる。
 - 家庭と双方向の連携がとれる方法を検討し、保護者の意見や協力を得られるようにする。
 - ゲストティーチャー等の協力者に、「ひがしっ子」の目標を知らせて協力を得る。
- ③|キャリア教育推進のための手立てを確立し、児童の「志」の確立と自己有用感の向上を図る。
 - 〇 学校行事・各教科・学級活動・生活科・総合的な学習など、地域を活用した内容を工夫する。 令和3年度は、「海洋教育パイオニアスクールプログラム」に取り組む。
 - 短期・中期・長期の目標をもたせ、称賛と励ましを繰り返しながら自信と意欲を高める。
 - スピーチタイム・全校朝会・校内掲示・放送など、全校的に児童の目標を知らせ意識させる。
 - 〇 外部の講師を招聘した講演や体験活動を実施し、夢や目標をもつ大切さを学ばせる。
 - 仲間づくりの取り組みを推進し、みんなで伸びようという雰囲気を醸成する。
- ④ | 業務改善・教職員の働き方改革による、ゆとりある教育活動の推進
 - 学校行事精選と校務分掌の工夫を行い、年間を通して運営組織を改善していく。
 - 合同授業、複式授業、出張授業等の工夫をし、教材研究や学級事務の時間を確保する。
 - 少人数を生かして、各種会議や連絡会等の時間を短縮する。
 - 全職員が全児童の担任という共働意識をもち、協力して児童の指導・支援にあたる。
 - 〇 全職員の定時退勤をめざす。

2. 本校の特色(SWOT分析)

外部環境の支援的要因(〇)	内部環境の強み(S)	
〈自然・風土・環境・産業〉 ・虹の松原・東の浜・松浦川・歴史・町並み・寺院・朝市・観光業(旅館、ホテル)・老人施設 〈保護者・地域〉 ・教育への関心・PTA行事への参加・地域行事・安定した家庭環境・顔見知り・協力体制・交流 〈関係機関〉 ・消防団・福祉推進協・五校連・青少協・公民館	〈児童〉・少人数縦割り伝統・優しい上級生・一人一人の出番・お互いの理解・穏やか・安定・公共性 〈職員〉・少人数・迅速な相談体制・ベテラン職員・長期在籍・学校地域の把握・能率的な仕事・働き方改革 〈施設・設備〉・自校給食・コンパクトな校舎配置・エアコン設置	
外部環境の阻害的要因(T)	内部環境の弱み(W)	
〈自然・風土・環境・産業〉 ・狭い校区・交通量多い・大型店舗や文化的施設なし 〈保護者・地域〉 ・農業なし・高齢化・空き家・地域行事の多忙感 〈関係機関〉 ・協力要請	<児童> ・関係の固定化・大人数への対応・考え方の広がり <職員> ・校務の負担(出張)・若手不足・少人数 <施設・設備> ・老朽化	

3. 本校の特色ある活動

- ☆ 環境教育・海洋教育パイオニアスクールプログラム
 - ・松原保全と集会・東の浜清掃と集会・緑の少年団・海と共に生きる人材の育成
- ☆ ボランティア教育
 - ・各種募金・ひとり住まい高齢者への訪問・お便り
- ☆ オカリナ演奏活動(5・6年生)
 - ・練習と演奏・施設訪問・オカリナコンサート・末盧館行事への参加
- ☆ うしお班活動・・・異年齢集団による活動を通した自主性や思いやりの心の育成
 - ・縦割り遊び・縦割り掃除・学校行事
- ☆ 朝ラン・・・体力づくりと心や体の活性化
 - ・月~金(水を除く)朝の時間
- ☆ 地域行事への参加・地域連携
 - ・敬老演芸大会・校区文化祭・市民体育大会・公民館行事・子どもクラブ
 - ・八幡神社祭り・福祉推進協議会との連携・みつしま荘訪問 など

4. 特色ある活動を通して育てたい力

	ひびき合うあいさつ	がんばる勉強・読書	しっかり仕事	コミュニケーション
	(体力・健康・生活の向上)	(学力の向上)	(生き方・キャリア教育)	(仲間づくり)
☆環境 教育	○地域・講師の方を敬った あいさつや話し方ができる	○東の浜・虹の松原の現状について知る○環境保全についてできることを考える	○環境保全に取り組む人の 思いに学ぶ ○海と共に生きる意識や態 度を育てる	○仲間と助け合って活動する○地域の人と関わる喜びを感じる
教育	〇相手や場に応じたあいさ つや言葉づかいができる	○手紙や年賀状の書き方を 知る ○正しい漢字や敬語を学ぶ ○相手の立場や気持ちを考 えた内容を考える	○募金活動に向けてできることをやり遂げる○計画したことを最後まで実践する○地域の役に立つ喜びを感じる	○地域・お年寄りの方と積極的に交流する ○心を込めた手紙や年賀状を書く ○地域の人と関わる喜びを感じる
☆オカリナ	○公の場でのあいさつを経験する○相手や場に応じたあいさつができる	○オカリナの演奏の仕方を 学ぶ○オカリナをめあてをもって 懸命に練習する	○講師の先生の生き方·考 え方について感じ取る	○仲間と教え合いながら練習をする ○仲間と合奏する喜びを味わう
☆うしお班	○たてわり遊びに楽しんで 参加する	○誰もが楽しめる内容を考える	○自分の役割を責任をもってやりとげる○掃除の仕方が分かり、最後までていねいにする	○異学年で仲良く活動する ○下級生に思いやりのある 態度で接する ○上級生への尊敬の念をも って素直に聞く
☆ 朝 ラ ン	○自分のめあてをもって取り組む ○毎日継続して運動する習慣を身につける	○自分の健康状態を考えて 取り組む	〇将来にわたって運動する 意識をもつ	○仲間と励まし合って走る
☆地域行事への	○公の場でのあいさつを経験する○相手や場に応じたあいさつや言葉づかいができる	○行事や活動の意義を学 ぶ	○地域のよさを感じとる ○地域の人々の思いや生き 方を知る ○地域の役に立つ喜びを 感じる	○地域の人と自分から進ん で交流する ○地域の人と関わる喜びを 感じる